視覚情報処理論

専門　PR学科　1年　後期　2単位　講義　選択

横田　正恵

概　　要

ヒトは外界情報の 60～80%を視覚により得ているといわれており，視覚は，ヒトの五感のうち最も重要な感覚である．本講では，ヒトの視覚の機能と特性，メカニズムを理解し，DTP (Desk Top Publishing:製品カタログや取扱説明書等のドキュメントを情報機器を活用して分かりやすく作成する技術)を通して，情報伝達，情報表現に活かす手法を教授する．授業の最後に，視覚特性を考慮した DTP 作品を作成する．

達成目標

視覚の特性を理解して，効果的なドキュメントを作成する能力を養う．特に DTP は，あらゆる分野で役立つ技術であることから，視覚的に(見ただけで)分かりやすく綺麗なドキュメントを意識して，各種資料を作成する能力を身につける．

教 授 計 画

第1週	■ガイダンス　　■視覚とは
第2週	■視覚への入力　光の物理的性質について
第3週	■光の見え方　　光の心理的性質について
第4週 第5週	■眼球の構造 網膜以前の構造 網膜の役割
第6週 第7週	■網膜の細胞 網膜での情報処理と見え方との関係 視細胞の役割と種類　　視細胞以降の細胞の役割
第8週	■視覚野以降の情報処理　視覚第一野の構造と神経細胞
第9週 第 10 週	■色彩の表現と効果 心理物理色と知覚色の表現方法 色彩の効果
第 11 週	■眼球運動の役割とその解析
第 12 週 第 13 週 第 14 週	■DTP 作品の作成 DTP の基礎　～綺麗に分かりやすく～ 視覚特性を考慮した DTP 作品の作成
第 15 週	■期末試験

評価方法

授業への取り組み(出席状況と課題遂行状況)，DTP 作品の評価，期末試験の成績　の 3 項目により，総合的に評価する。

授業方法・受講上の注意

ヒトが行う情報処理に興味を持って欲しい

テキスト：授業時にプリントを配布し，プリントに沿って授業を行う．

参考図書：必要に応じて授業内で紹介する．
など